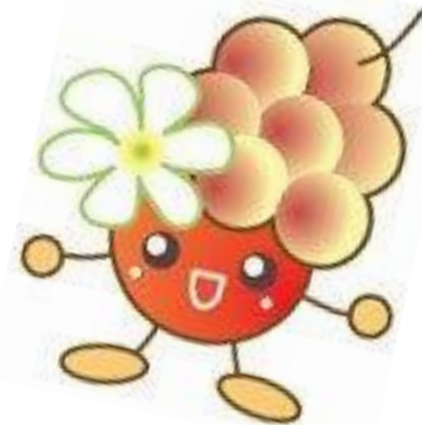




ぽちゃ^{ぜろ}0プロジェクト

～日本1歩く人の多い町の作り方～



～課題と概要～

【大きな課題】

大阪府大阪市東淀川区は、「住んでよかった、住み続けたい東淀川区」の実現を目指している。実現のために掲げられた令和五年度東淀川区運営方針の中には、東淀川区では男女共に、平均寿命は大阪市平均を上回っているものの、健康寿命は市平均を下回っていることから、健康寿命を延ばす必要がある。というものがあつた。

課題1

・2022年度の調査において、大阪市東淀川区にはBMIが25を超える肥満に該当する40～70代の男性が約35%、女性が約20%と多く存在している。

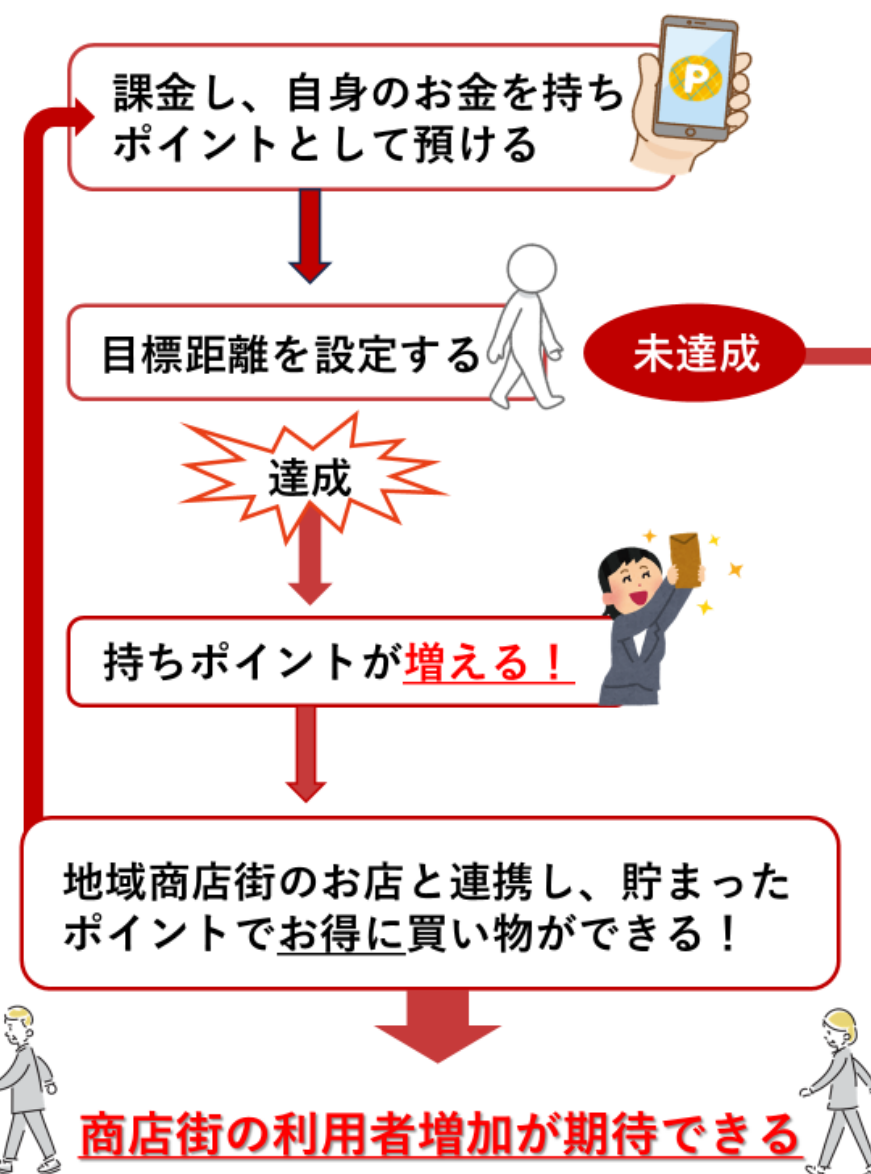
課題2

・東淀川区では大阪市にある24の区の中で5番目に交通事故が多く、他の区に比べて自転車事故の割合が高くなっている。

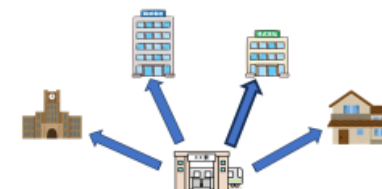
【概要】

このことから私たちは、東淀川区の健康寿命が市の平均より短い原因の一つに、歩く人の少なさがあると考えた。そのため、住民の歩く機会を増やすことが東淀川区の抱える課題の一つを解決させることにつながるのではないかと私たちは考えた。東淀川区民の歩く機会を増やすために私たちは次のようなことを提案する。

～絶対に痩せるアプリの仕組み～



バスや自転車を使っていた通勤・通学路。
歩くと健康ポイントが貯まる、使える?!



持ちポイント没収!

プロジェクトチームの活動資金や
寄付金として使われる

Point!

短期集中型、長期継続型とその人に合うコースを選べる

アプリと連携する事で自己管理できる!



～アプリを通したコミュニティ構築～

アプリ内に共通の趣味で繋がれるシステムがあったら…

大学生主催のウォーキングイベントの開催

東淀川区の平地が多い特徴を活かす！
『歩きやすい東淀川区へ』

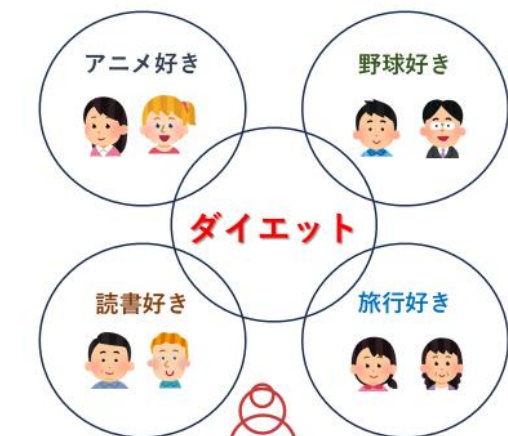


地域住民との交流の場に

参加特典、完歩特典としてポイントGET！



アプリが東淀川区を繋ぐ



仲間同士でウォーキングオフ会、朝活をすることで楽しく健康意識を高められる！

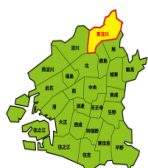


～実施体制～

【対象地】
大阪市東淀川区
人口：176,060人

《地域課題》

- ・BMIの平均値が高い
- ・自転車による事故
- ・地域商店街の衰退



東淀川区役所
地域グループ（地域課）
・住民に対する啓発・普及

大阪経済大学
・プロジェクト実行委員会の設置
・学生に対する啓発・普及

協力

相互連携

地域商店街
・ポイント割引などの資金協力
・顧客に対する啓発・普及

相互連携

電鉄会社
・プロジェクトの宣伝協力
・各会社既存のアプリとの連携

IT企業
・プロジェクトへのアドバイス
・アプリ開発の指導

企画内容まとめ

アプリについて

1. ポイントをチャージ(例 500ポイント=500円)
 2. 目標距離を設定
- 達成！ポイント増加
未達成 ポイント没収

目標距離によって
加算ポイントは
変動する



没収されたポイントは
プロジェクトチームに入り、
活動資金として利用する。
➤地域活性化に！！



同じ趣味などのユーザー同士が
繋がる事が可能

コミュニティの拡大
楽しくダイエット



イベント

東淀川区の特徴を活かしたウォーキング大会開催
→アプリユーザーに告知を行い、参加率up↑

参加率が上がることで、健康増進+ポイントget

～事業の目標設定～

短期的目標(3年以内)

- ・区や企業などの関連団体との関係性構築
- ・大阪経済大学周辺地域での運用開始
- ・肥満に該当する住民を男性30%、女性15%以下にする

中期的目標(5年以内)

- ・東淀川区全域での運用開始
- ・肥満に該当する住民を男性25%、女性10%以下にする
- ・東淀川区での交通事故を400件以内にする

長期的目標(10年以内)

- ・大阪市全域での運用開始
- ・肥満に該当する住民を男性20%、女性5%以下にする
- ・東淀川区での交通事故を300件以内にする